

# 鹿児島純心女子短期大学での 「市長と語る会」発言に対する対応方針

〔開催概要〕

日時: 令和5年12月19日(火)9:30～10:30

場所: 鹿児島純心女子短期大学

令和6年3月

鹿児島市 市民協働課

# 「市長と語る会」発言に対する対応方針

別紙（発言要旨）

日時：令和5年12月19日（火）9：30～10：30  
場所：鹿児島純心女子短期大学

| 番号 | 発言者 | 提案等要旨   | 市長発言要旨   | 関係部局   | 検討結果、今後の方針等  |
|----|-----|---|--|--|--|
| 1  | 学生  | <p>タイトル：若者が魅力を感じるまちづくり</p> <p>鹿児島市の課題として、交通の便が悪い点と鹿児島の魅力を十分に生かせていない点が挙げられる。</p> <p>そこで、2つの解決策を提案する。</p> <p>(1)公共交通機関をもっと利用しやすい環境を整える。具体的には、</p> <p>①Suicaなどの全国規模で使える交通系ICカードを利用可能にする。</p> <p>②「かごりん」を利用しやすくし、バスや市電に次ぐ交通手段にするために、スマートフォン端末で使えるキャッシュレス決済の導入、サイクルポートの増設、SNSや有名人を起用してかごりんのPRを活発にする。</p> <p>(2)流行のものや若者向けのお店を増やし、鹿児島の魅力を生かした観光施設をつくる。具体策として、</p> <p>①桜島フェリーを盛り上げる。人気のアニメやアイドルグループなど子どもや若者に人気のエンタメとコラボする。</p> <p>②使っていない建物等をリメイクし、鹿児島の特産品などを使ったコラボカフェを開業する。</p> <p>③鹿児島の温泉の多さ、入浴料の安さなど温泉をもっとアピールする。</p> | <p>公共交通機関をもっと利用しやすい環境を整えることは非常に大事なことだと考える。交通系ICカードの導入については、費用が交通局だけでも6億～10億円かかるという試算が出ており、今は厳しいが、ラピカのシステムの入れ替えのタイミングで検討していきたい。「かごりん」については、昨年システムの入れ替えを行い、スマートフォンのキャッシュレス決済を導入した。将来的にはポートを増やしていきたいと考えている。SNSを活用したPRコンテンツの投稿などは、検討させていただきたい。</p> <p>鹿児島の魅力を観光に生かすことも非常に大事であり、鹿児島のお店は、鹿児島産のものを使った良いものを出していても表示していない。また、県外の人から温泉も歩いてすぐのところに安くで入れるとすごく喜ばれる。今後も鹿児島と他のところを比較するという視点を大事にして取り組んでいただきたい。</p> | <p>企画財政局<br/>環境局<br/>産業局<br/>観光交流局<br/>交通局<br/>船舶局</p> | <p>市長回答のとおり。</p> <p>【企画財政局】<br/>令和6年3月策定の「デジタル田園都市構想総合戦略～第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略（改訂版）～」において、デジタルの力を活用しながら、交通ネットワークの形成に取り組むことにより、住み続けたいと思えるまちづくりを進めることとしている。また、個性豊かな資源の価値向上やひとが集うまちなか環境の充実に取り組み、新たな交流やにぎわいの創出を図ってまいりたい。</p> <p>【環境局】<br/>かごりんのサイクルポートについては、走行データ等を活用し、既存ポートや公共交通機関からの乗り継ぎ等も考慮して増設を検討してまいりたい。</p> <p>また、SNSを活用し、かごりんの乗車動画の発信や新設したサイクルポートの周知等を行っており、引き続き、かごりんの魅力を伝えられるよう取り組んでいきたい。</p> <p>【産業局】<br/>市内の小売・卸売・飲食サービス業を対象に若者の意見を取り入れた繁盛店づくりに取り組んでおり、今後とも引き続きより効果的な事業の実施に努めていきたい。</p> <p>【観光交流局】<br/>市作成の温泉ガイドマップ「かごしま温泉めぐり」において、鹿児島市の温泉のPRを図っている。今後、県公衆浴場業生活衛生同業組合が作成している冊子と統合を検討しており、今回提案のあった(2)③の内容も踏まえて検討を進めてまいりたい。</p> |

## 「市長と語る会」発言に対する対応方針

別紙（発言要旨）

日時：令和5年12月19日（火）9：30～10：30  
場所：鹿児島純心女子短期大学

| 番号 | 発言者 | 提案等要旨 | 市長発言要旨 | 関係部局 | 検討結果、今後の方針等  |
|----|-----|-------|--------|------|--|
|    |     |       |        |      | <p><b>【交通局】</b><br/>キャッシュレス決済への対応としては、令和4年11月から市電でクレジットカードタッチ決済の導入について実証実験を開始し、令和6年3月には市バスへの導入も完了したところである。<br/>今後については、市内の他の交通事業者との意見調整も図りながら、総合的に検討してまいりたい。</p> <p><b>【船舶局】</b><br/>桜島フェリーにおいては、平成30年9月25日のキャッシュレス決済導入時よりクレジットカード、交通系ICカード、電子マネー等に対応しているところである。<br/>「(2)①桜島フェリーを盛り上げる。人気のアニメやアイドルグループなど子どもや若者に人気のエンタメとコラボする。」については、費用対効果の面から検討する必要がある。ご意見については、今後の参考とさせていただき、誘致誘客に努めてまいりたい。</p> |

## 「市長と語る会」発言に対する対応方針

別紙（発言要旨）

日時：令和5年12月19日（火）9：30～10：30  
場所：鹿児島純心女子短期大学

| 番号 | 発言者 | 提案等要旨  | 市長発言要旨   | 関係部局 | 検討結果、今後の方針等   |
|----|-----|--|--|------|---|
| 2  | 学生  | <p>タイトル：5地域の活性化「JR喜入駅の活用」</p> <p>現在の喜入駅は、外観が寂しく質素でインパクトがないというイメージがある。そこで、喜入駅をもっと喜入の特色を生かしたインパクトのある駅にし、そこから喜入の街の魅力を楽しんでもらうことを提案する。</p> <p>ターゲットは、10代～40代女性。具体策として、喜入の「き」にちなんで駅の外装を黄色で華やかにし、駅の周辺の花壇を増やし、季節によって違う花を植えるなど写真映えする駅にする。次に、喜入の特産品スイートコーンを使った黄色がメインのスイーツや喜入のマスコットキャラクターを使ったキャラクタースタンプを作る。その他、地域のキャラクターや犬猫を用いた1日駅員の導入や「運勢」や今日の行き先を書いた「おみくじ」の設置を提案する。</p> <p>さらに活気をもたらすために、スタンブラリーの実施や、インスタグラムやティックトックなど女性がよく利用するSNSでのPR、お店を訪ねるとポップを受け取ることができる仕組づくりを提案する。</p> | <p>喜入・郡山を含む5地域が鹿児島市に合併したが、市内中心部より人口減少が多く、どう地域活性化をしていくかが非常に重要な状況である。</p> <p>その中で、最終的には住んでいただくことが一番良いが、その前の段階として、地域に行ってもらい、楽しんでもらう、交流人口の拡大に着目してもらった。地域活性化のためには来てもらうことは当然大事だが、来てもらった上で、地域のもので買ってもらい、喜入や郡山に住む方々の収入になり仕事が成り立つことで、そこで暮らそうという人が増える。来てもらうプラスどう特産品を買ってもらうか、体験してもらうか、お金を使ってもらうか、その視点が織り込まれていて非常に良かったと思う。</p> <p>また、喜入に関して言えば、今ローカル線をどう維持していくかということが日本全体の大きな課題になっている。沿線の人に乗ってもらうことも大事だが、沿線の人口が減っているため、そこに住んでいない観光目的でどれだけ乗ってもらえるかが非常に大事である。</p> <p>今、喜入・郡山など5地域の活性化について地域の住民の皆さんにどうやったら地域活性化できるか考えてもらっており、本日いただいた提案については、各地域の皆さんに紹介したいと思う。</p> | 市民局  | <p><b>【市民局】</b><br/>市長回答のとおり。</p> <p>喜入支所ではJR喜入駅を活用した交流拠点の整備に向けて、現在JR九州鹿児島支社と協議を進めているところである。いただいた提案を参考にしながら今後も整備に向けた協議を進めていきたい。</p> <p>郡山地域には、女性にも好まれるカフェやスイーツを販売している店舗などを含め、インスタグラムなどSNSに投稿したくなるような地域資源が多数あることから、多くの方に郡山を訪れたいと思っただけの情報発信し、e-Bikeの利用促進に努めていきたい。</p> <p>また、地域づくり推進課において、5地域の魅力を発信するインスタグラム「#ここかご」の運営や、地域活性化アドバイザーによる5支所の事業への助言や支援を行っている。引き続き、若い世代に興味を持ってもらえるように5地域の魅力発信等に取り組んでまいります。</p> |

## 「市長と語る会」発言に対する対応方針

別紙（発言要旨）

日時：令和5年12月19日（火）9：30～10：30  
場所：鹿児島純心女子短期大学

| 番号 | 発言者 | 提案等要旨  | 市長発言要旨 | 関係部局 | 検討結果、今後の方針等 |
|----|-----|--|--------|------|-------------|
|    |     | <p>タイトル：5地域の活性化「郡山e-Bikeの活用」</p> <p>「健康(美容)・映え・交流」がコンセプトの20代女子旅を提案する。その中で、ダイエットなどの健康促進ができるアクティビティとして郡山e-Bikeを活用する。郡山地区は自然に囲まれピクニックの場所に最適なため、出発地点のスパランド裸・楽・良でピクニックの道具を貸し出し、自転車のかごに詰めて楽しんでもらう。</p> <p>また、サイクリングのコースの途中には、女性に人気のスイーツやランチがテイクアウトできる特産品を使ったカフェを作る。例えば、小松菜を使ったスイーツや郡山のお米を使ったおにぎりなど。カフェの外観や店内の見た目をインスタに投稿したくなるようなおしゃれでかわいいカフェにする。</p> <p>これらの提案が実現すれば、郡山で取れる小松菜やお米の消費量が上がるとともに、利用者がインスタにカフェを投稿することで郡山の知名度も上がる。さらに、カフェやピクニックに行きたいと思う人が郡山e-Bikeを使ってサイクリングをするきっかけになるのではないかと。</p> |        |      |             |